

ら い ぶ ら り ん 2号

2024.10.29

学校図書館司書 小賀 葉子

夏休みも終わり、過ごしやすい季節になりました。10月は校外学習に運動会、音楽会、楽しい行事がいっぱいでしたね。ぜひ読書も楽しんでください。新しい本も入りました。図書館には、読書感想画中央コンクールの本も、展示しています。どんどん応募してみてください。

課題図書紹介

読書感想画の課題図書です。

小学校低学年 1～3年生

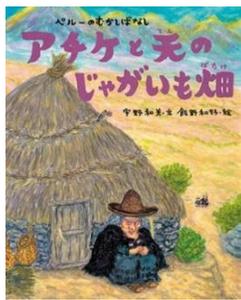
『まほうのアブラカタブレット』



如月 かずき/作 イシヤマアズサ/絵 P H P 研究所

タブレットを使った授業の途中、とつぜん あらわれた なぞのアプリ。アプリの力で、どんな願いもかなえてくれるらしいけど、そのかわり……。

『アチケと天のじゃがいも畑』



宇野 和美/文 飯野 和好/絵 BL 出版

おなかをすかせた きょうだいが、ジャガイモの花を くわえた 小鳥を おいかけていると、みずしらずの おばあさんに「ごはんを たべて おいき」と、声を かけられます。ところが、その おばあさんは、アチケという おそろしい 魔女で……。

『こっちにおいでよ、ちびトラ』



キルステン・ハバード/文 スーザン・ギャル/絵 長友 恵子/訳 徳間書店

おこりっぽい女の子がペットに選んだのは、爪を立ててばかりいる子ねこ。この子にきめたのは、自分に似ていると思ったから。自分とむきあいながら、なんとかしてねことなかよくなろうとするのですが……。

『ネコになりたかったクモのルイージ』



ミシェル・ヌードセン/さく ケビン・ホークス/え

福本 友美子/やく 岩崎書店

子ねこが ほしいと思っている ベティおばさんは、いっぴきのクモに ルイージという名まえをつけ、ネコとして かうことにする。お互いのことを よろこばせようとするうちに、小さな事件が起こって…。

しょうがっこうこうがくねん 4～6年生

『すごいぞ！クモの探偵団』



谷本 雄治/文 羽尻 利門/絵 あかね書房

田舎町にひっこしてきた加奈は、虫好きな大地と悠斗と3人で、クモ事件のなぞをテーマに自由研究コンクールに応募することに。嫌われ者のクモには、実はすごい力があることがわかって…。

『直紀とふしぎな庭』



山下 みゆき/作 もなか/絵 静山社

直紀には、友だちがいない。ある日、問題だらけのふしぎな妖怪たちと出会い、様々なピンチを乗り越えながら、成長していく物語。



『アオナギの巣立つ森では』

にしがき ようこ/作 小峰書店

これといって夢のない小学6年生の男の子あおばが、とあることから母親と同じ女性刀匠になることを夢見る成沢柳と親しくなる。ある日、二人は森の中で、オオタカの巣とヒナを見つける。あおばが、柳やオオタカのヒナとのかかわりを通して、自分が好きなことを見つけていく。



『ブラックバードの歌』

カチャ・ペーレン/作 千葉 茂樹/訳 あすなろ書房

母親が起こした交通事故がもとでフルート奏者になる夢をあきらめたアニー。心が傷つき、母親との関係もこじれたアニーは、ある小鳥との出会いから希望の一步を踏み出していく。